

令和6年度 第1回事業評価監視委員会の委員意見等

資料-前回意見(再評価)

議題(1)再評価対象事業の審議

以下のとおり再評価対象事業について、審議を実施した。

<再評価>

番号	事業No.	担当課名	箇所名	評価区分	パワーポイントページ	発言委員	委員からの意見・指摘事項等	回答・対応
1	1	農地局 農地整備課	西浦みかん 足保久料	再	5	加藤(亮) 委員	地震津波対策に対しての効果を費用対効果算定にて評価しているか。	農道整備による、走行時間の短縮、走行速度の向上等、定量的な効果を計上しており、その効果の中に避難路としての効果が定性的に含まれていると考えています。
2	1	農地局 農地整備課	西浦みかん 足保久料	再	5	今泉 委員	地区内及び地区外の農地集積面積が増加したとあるが、周辺地区の整備を別事業で実施しているか。	パワーポイント6ページに記載しているとおり、西浦地域では本地区以外で6地区事業を実施しており、担い手の営農規模の拡大、農地集積が進んでいます。
3	1	農地局 農地整備課	西浦みかん 足保久料	再	9	今泉 委員	農道中心線を谷側へシフトし、経費縮減に取り組んでいる点は評価できるが、その一方で農道谷側の盛土の安定が確保されているか懸念される。十分考慮のうえ、農道を設計しているということが良いか。	谷側構造物をなくし窪地を埋めることで平らな農道を創出しているため、安定について懸念されるようなことはありません。
4	1	農地局 農地整備課	西浦みかん 足保久料	再	5	佐野 委員	整備後の用水については、水源は上水道か。	集落内の既設給水スタンドについては、水源が上水道であるが、整備後は、地域の上流で野溪水を取水する計画となっています。
5	1	農地局 農地整備課	西浦みかん 足保久料	再		服部 委員	本事業はR11までであるが、残事業期間中に、自動車のEV化等エネルギーや物価高騰がさらに進むと思う。事業を継続にあたっては、左記視点をもって、農家の皆様と一緒に進めてもらいたい。	自動車のEV化は将来進むと思われます。その際には、充電施設やそのための駐車スペース等の整備を地元と検討していきたいと考えています。
6	5	道路整備課	主要地方道 焼津榛原線	再	-	服部 委員	温室効果ガスの削減というも、効果として入れておくことに良いではないか。	県道焼津榛原線の整備によって、焼津榛原線の交通量が増えることから、焼津榛原線だけで考えた場合、交通量の増加に伴いCO2の排出量が増えてしまうため、表現しにくい点があります。今後、面的に捉えた場合、どのように効果として表せるかを検討していきます。
7	13	河川海岸 整備課	沼川	再	12	佐野 委員	高橋川から繋げた方が、浸水を防ぐ効果が強いのか	高橋川の下流域が主な浸水区域であり、高橋川上流からの洪水を新放水路へ流下させることで、最も大きな効果を発揮します。また、沼川本川から放水路へ流入させることによって、下流までの沼川本川の水位も下がることが期待でき、高橋川をはじめとする支流の流れがスムーズになります。これらにより浸水被害軽減が図られます。
8	13	河川海岸 整備課	沼川	再	12	佐野 委員	高橋川の線形が浸水の大きな原因か	下流工区の沿岸部が高く、上流の高橋川にむけて低い地形であるため、水はけが悪く、浸水の大きな原因となっています。
9	13	河川海岸 整備課	沼川	再	12	佐野 委員	最近の線状降水帯などで大雨がよりひどくなっているイメージがあるが、そういったものもシミュレーションに組み込まれているか	近年の温暖化に対する影響は、今回のシミュレーションに入っていません。河川事業については、将来的な地球温暖化による影響も考慮して、新たに計画する河川もありますが、沼川については、考慮せず1/10の確率で効果を示しています。

<再評価>

番号	事業No.	担当課名	箇所名	評価区分	パワポページ	発言委員	委員からの意見・指摘事項等	回答・対応
10	13	河川海岸整備課	沼川	再	12	加藤(裕)委員長	整備後のシミュレーションでも222ha浸水面積があるが、今後どういう計画になるのか。	現在、整備計画に基づき令和14年度完成で、1/10確率に対する整備を進めています。その整備が完了する頃には、雨の降り方も変わってくるため、全体の河川の状況も踏まえ、必要に応じて、整備計画の見直しを行う可能性もあるが、現時点で計画はありません。
11	14	河川海岸整備課	清水西海岸	再	3	今泉委員	砂浜の回復が三保に到達するまでということを延伸の理由にしているが、事業そのものの目的は清水区沿岸地域を被害から守ること。三保まで砂浜が到達すれば、この目的を達成することができるのか。	防護上必要な浜幅と海岸堤防が一体となって、海からの波浪の越波を防ぎます。砂浜自体も波を減衰させる効果があり、また、越波被害も防ぐというところもありますので、必要浜幅が確保される状況まで、養浜を続けていきます。
12	14	河川海岸整備課	清水西海岸	再	3	今泉委員	養浜を続けなければ、また砂浜は浸食され、災害リスクが高まるのか。	絶えず砂浜は波で削られる宿命のため、自然な供給がされないところについては、養浜します。また、大きな台風の後、大きく削られる場合は、随時養浜を行い、必要な浜幅を確保していかなければ防護できません。
13	14	河川海岸整備課	清水西海岸	再	3	今泉委員	必要浜幅だけみると10年ちよつとで達成する気もするが、三保まで回復しないと防災上は十分ではないということか。	三保地区の浜幅は、三保まで砂浜が到達しないと防護水準が確保できません。
14	14	河川海岸整備課	清水西海岸	再	8	服部委員	シミュレーション結果に60mとあるが、三保まで必要幅60mということでしょうか。また、シミュレーションの結果、この幅で三保まで到達するということが。	三保までの必要浜幅は60mで、三保までの砂浜の回復が到達するのが令和25年です。
15	14	河川海岸整備課	清水西海岸	再	15	佐野委員	サンドリサイクルをする上で、砂浜の余剰があるということが前提のようですが、砂浜の余剰とはどういうものなのか。	安倍川から供給された土砂は最終的には三保半島の真崎地区まで到達するが、そこから先が急深な海底の谷地形となっております。そのため、ここから先に砂が流れても寄与しないため、先端に溜まっている砂について、今侵食している所に戻して活用するというのを余剰という言葉をしています。
16	48	港湾整備課	清水港新興津地区 人工海浜・緑地	再	7	加藤(裕)委員長	拠点施設が整備されると周辺の交通量が増える。道路整備等の対策は？	令和7年度を暫定供用開始予定としている緑地や海釣り施設等については、現状の道路改良を進めており、改良後の道路を利用していただくことを考えております。また、国道1号バイパスがすぐ後ろの陸側に通っており、将来的にはオンオフランプを整備するというので、国土交通省との協議進めているところです。
17	48	港湾整備課	清水港新興津地区 人工海浜・緑地	再		服部委員	①公園は整備された後、受益者負担ということは考えているのか。 ②メンテナンスがこれから発生すると思うが、どこまで負担してどのようなメンテナンスをするのか。 ③集客のある施設整備をすることで、例にあげた駐車場の有料化なども利用者の理解が得られると思う。今後メンテナンスが必要になるので、無料でなくても良いと思う。	①現状では考えておりません。 ②最終的には、民間業者を誘致して、施設(箱物や道の駅)の導入も検討していきたいと考えておりまして、例えば、民間事業者と調整しながら駐車場代等は有料にして、利用料で全体の維持管理をしていくことも検討したいと考えております。 ③わかりました。
18	48	港湾整備課	清水港新興津地区 人工海浜・緑地	再		久留戸委員	①草薙運動場や小笠山公園といった都市公園の業者が入るわけではないということか。 ②静岡市が清水に海洋水族館建設の話もあるが、それとは別か。	①指定管理業者による管理は想定していませんが、今後はあり方を考えていく必要があると思っています。 ②海洋文化都市は日の出地区ですので、ここは違いますが、現在、日の出地区と江尻地区を結ぶ船があり、その水上バスを新興津も含めて結ぶことを検討しており、清水港全体をうまく周遊できるにぎわいづくりができないか考えていきたいと考えております。

令和6年度 第1回事業評価監視委員会の委員意見等

資料-前回意見(事後評価)

議題(2)事後評価対象事業の審議

以下のとおり事後評価対象事業について、審議を実施した。

<事後評価>

番号	事業No.	担当課名	箇所名	評価区分	パワポページ	発言委員	委員からの意見・指摘事項等	回答・対応
1	1	公営住宅課	県営住宅安倍口団地建替整備事業	事後	-	服部委員	入居者に対して満足度アンケートはとったか。	アンケート等は実施していません。
2	1	公営住宅課	県営住宅安倍口団地建替整備事業	事後	①-6	服部委員	令和6年の空家率だけ突出しているのは、他の年度と違って調査期間が1年間に満たないためか。	令和6年だけ空家率が高いのには特定の理由がある訳ではなく、調査時点でたまたま空家が発生したということです。また、令和6年の空家率は、令和6年の4月1日までの1年間をとり、実際には令和5年度分の数字です。
3	1	公営住宅課	県営住宅安倍口団地建替整備事業	事後	①-8	加藤(裕)委員長	事業費が当初から6%削減された要因はなにか。	コスト縮減にも取り組んでいるが、大きな要因は契約差金によるものです。
4	2	農地保全課	合戸	事後	3	加藤(亮)委員	排水路水位を随分下げたということですので、海の水が逆に侵入するようなことはないのか？	もともとこの事業につきましては、農地を高潮とか津波の被害から防ぐために堤防作って、そこに樋門を設置し対策をしていました。今回は湛水被害の解消ということで、排水路の断面を広くしましたが、樋門の部分については、高さは変わっていませんので、その操作によって、高潮や津波に対して対応しています。
5	2	農地保全課	合戸	事後	5	加藤(亮)委員	樋門の操作自体は、通常閉じてるといような理解でよろしいのか？	通常は空いてますが、高潮とか津波がある場合には閉じるという操作です。
6	2	農地保全課	合戸	事後	5	加藤(亮)委員	通常開けるとすると、海水面の上昇時とか、大潮とかの上昇時には逆流するということはないのか？	それを樋門の操作で対応しています。
7	2	農地保全課	合戸	事後	5	加藤(亮)委員	樋門の操作については、土地改良区ではなくて、御前崎市の方がコントロールしているのか？	県の方から御前崎市に管理を委託して市の方で操作を行っています。
8	4	港湾整備課	榛原港海岸静波地区	事後	6	佐野委員	①今の管理はどこか。 ②6ページの静波海浜公園を見るといろんな犯罪をしやすそう。管理には気を付けていただきたいと牧之原市に伝えて。	①牧之原市に委託しております。 ②わかりました。
9	4	港湾整備課	榛原港海岸静波地区	事後	7	加藤(裕)委員長	7ページの右上のサーフィンしている写真は実際の海の写真か。	人工(民間施設)です。
10	4	港湾整備課	榛原港海岸静波地区	事後		服部委員	①静波海水浴場は有名なビーチで、渋滞が発生している印象がある。道路事業の再評価案件である焼津榛原線のような道路整備による渋滞緩和は関係するののか。 ②砂利浜の説明を受けて、突堤が良く効いているということがよくわかった。	①周辺の高規格道路を含めて整備が進み、渋滞がかなり緩和されてきています。今までは道を選ぶといっても限られた道路しかなかったのが、道路整備によりいろいろなルート選択ができるようになったことが大きく寄与しているのではないかなと思います。 ②わかりました。